

うらびい

NO. 67

2026年
4月

とっておきをひらく
さいたまを
めぐる美術

小松崎邦雄 《浦和風景》 1947年 うらわ美術館蔵



高田誠 《桐の咲ける風景》 1933年 うらわ美術館蔵

みなさんは「浦和画家」や「浦和絵描き」という言葉を聞いたことがありますか？

実はさいたま市には昔から芸術家がたくさん住んでいたのです！

この展覧会ではそんな地域ゆかりの芸術家たちに注目し、いろいろな会社や学校、おうちで大切にされてきた「とっておき」の作品を、うらわ美術館のコレクションといっしょに紹介します！

2026年4月18日(土)

～6月21日(日)

ぜひ見に来てね！！



 うらわ美術館
URAWA ART MUSEUM

〒330-0062 さいたま市浦和区仲町 2-5-1

浦和センチュリーシティ3F

TEL 048-827-3215

FAX 048-834-4327

※最新情報は当館ホームページでご確認ください。

<https://www.city.saitama.lg.jp/urawa-art-museum/>

会場：うらわ美術館 ギャラリーA・B・C

開館時間：10:00～17:00 金曜日・土曜日のみ～20:00

(ギャラリーへの入場は閉館30分前まで)

観覧料：一般900(720)円 高大生600(480)円 小中生200(160)円

・()内は20名以上の団体料金

・障がい者手帳をお持ちの方および付き添いの方1名は半額

・観覧済の有料観覧券のご提示により、「リピーター割引」として団体料金(観覧日から1年以内、1名様、1回限り有効)

主催：うらわ美術館

企画協力：ヤマト運輸株式会社

5月1日の「さいたま市民の日」は観覧無料です！

クイズ

①



①、②の作品はさいたま市のある場所を
描いているよ！分かるかな？



②

①ヒント

たくさんはなの花が描かれて
いるね！
なんの花かな？



②ヒント 今は公園いまになっている場所とされ
ているよ！（大きな沼おほがあるよ！）

美術館びじゅつかんへ見みにみてね！



この作品はさいたま市のある場所で壁画とし
てもみることができよ！みんなは知ってる？

同時開催

コレクションによるテーマ展：

「瑛九」誕生の頃ー山田光春との交流から

昔、新しい芸術作品づくりに挑戦した瑛九（本名・杉田秀夫
1911-1960）、彼と交流のあった画家である山田光春（1912-198
1）、二人から生まれた不思議な作品を紹介します！



山田光春 《一》 制作年不明



杉田秀夫（瑛九）《一》制作年不明

展覧会の詳しい情報は、うらわ美術館の
ホームページや、チラシなどをみてね！

